

PTA会報

第103号
2019.7.22

岩手県立花巻北高等学校

〔編集・発行〕
花巻北高等学校PTA調査広報委員会
岩手県花巻市本館54 TEL.0198-23-4134
<http://www2.iwate-ed.jp/hkn-h/>



体育大会 リレー



アーチェリー部



体育大会



弓道部



ハンドボール部



剣道部



陸上競技部

夢は諦めなければ 叶う



石黒 幸一郎
花巻北高等学校PTA
教育振興会 会長

今年度の総会におきましてPTA会長を勤めさせていただく事となりました石黒幸一郎と申します。総会には、ご多用中のところ多くの会員の皆様にご参加いただき誠にありがとうございます。県内でトップクラスの参加率、皆様の意識の高さを再認識した次第であります。

さて、本校は二年後に90周年を迎えます。歴史と伝統のある花高の節目に向かい準備を進めると共に100周年に向け更なるステージへ文武両道を継承し一丸となって励んでいきたいと思っております。文武両道とは、言葉にするのは楽ですが実践するのはとても大変な事です。文を頑張れば武がおろそかになる。あるいはその逆もある。誰しもが遊びたいし楽をしたい。そう思うのは当然である。そんな中でそれぞれが目標を設定して、考え悩み苦しみながら、自己実現・進路実現を目指して短い三年間でやらなければならぬ。それはとても大変な事ではありませんが、それが今も昔も変わらない花高生の伝統であり、それを成し遂げるのが「黒橋魂」だと思っております。ただ、自己実現だけが全てではない。自分の夢が叶うほうが稀である。夢が破れたって悲観的になる事はない。私事ではありますが若い頃お世話になった86歳になる

三浦雄一郎先生は失敗の連続でした。「夢は諦めなければ叶う」と話されている先生は、一見すれば全て成功しているように聞こえますが、人生5勝5敗で十分である。多くの失敗があるからこそ成功があるのだと。山登りで命を落とすなら、あと少しで登頂でも下山するのが勇気であると、それは決して諦めてしまったわけではなく夢を叶える為に必要な事なのだ。そして失敗した経験を生かして次の準備を始める。常に夢を持ち続けて、なりたい自分を想像する事が大事であると。それがまさに「桜雲臺精神」だと思っております。気がかりなのはバンカラであります。現3年生から応援団長を出せなかった事は長い歴史の中で初めての事だと聞いており、2年生の団長には、よくやってくれたと感謝しています。時代は常に変化しており、その中で伝統・継承の判断が難しくなっております。その時だけの判断でいいのか、10年後30年後その判断が正しかったのかどうか、無くす事は簡単ですが、それをいかに続けるかを考えていきたいものです。結びに、PTA活動は会員のみならず、地域の皆様、同窓会の皆様のご理解とご協力が必要であります。主役の子供達を皆で見守ってあげたいと思っております。

PTA総会報告

4月26日金曜日の午後、昨年度より学校開催となったPTA・教育振興会定期総会は、あいにくの雨模様にもかかわらず、345名もの保護者の皆様に参加いただきました。

公開授業では全18クラスにおいて勉強に励む生徒の姿をご覧いただきました。生徒発表会は昨年度総合的な学習の時間を使って行われた自由研究、総学バトルⅢの中から評価の高かった2班の発表で幕を開けました。次に、ASMSAに派遣された4名の発表、放送部制作による各運動部の紹介、合唱部、吹奏楽部、そして最後に応援団と続き、花高生の活躍の一端をお見せすることができました。司会を務めた放送部のアナウンスもさわやかな印象を与

えてくれました。総会では5つの議題について、事務局の提案のとおりご承認いただきました。

総会後、3年生は学年PTA、1・2年生は学級懇談が開かれました。3学年PTAでは進路に関わる情報提供が主というこどももあり、保護者の皆様の関心が高く沢山のご出席をいただきました。1・2年学級懇談会では新たなクラス、新たな担任の下、各学年の指導方針が共有できた貴重な時間となりました。来年度も多くの保護者の皆様に参加いただけるよう工夫して参りたいと思っております。

プログラム

- 13:45～14:35 授業公開〔各教室〕
- 14:50～16:00 生徒発表会〔第一体育館〕
 - 1.総学バトル 1年代表・2年代表
 - 2.ASMSA報告会
 - 3.運動部紹介
 - 4.文化部発表(合唱部、吹奏楽部)
 - 5.応援歌(応援団幹部)
- 16:10～16:50 PTA・教育振興会定期総会〔第一体育館〕
- 17:00～18:00 3学年PTA〔多目的教室〕
 - 1・2学年学級懇談会〔各クラスHR〕

平成31年度 岩手県立花巻北高等学校 PTA・教育振興会総会議案

- 第1号議案 平成30年度事業報告並びに平成30年度各種会計決算
 - ①PTA会計
 - ②教育振興会会計
 - ③教育振興会特別会計
 - ④教育振興会模擬試験等特別会計
- 第2号議案 平成31年度事業計画並びに平成31年度各種会計予算案
- 第3号議案 PTA会則及び教育振興会会則の改正について
- 第4号議案 教育振興会会計 東北大会・全国大会派遣費支出基準
- 第5号議案 平成31年度役員選出



応援団幹部



吹奏楽部



合唱部

3 学年PTA研修会

- 研修会 1.PTA学年会長あいさつ 4.奨学金について
- 2.3学年教員紹介 5.学年概況について
- 3.進路指導課から 6.その他

●平成31年4月26日(金) ●参加数 142名 ●会場 本校多目的教室

3 学年理事 晴山達也

今年度の第3学年PTA研修会が、4月26日、PTA総会終了後に開催されました。開催にあたり、ご尽力下さいました先生方に対し、深く感謝申し上げます。また、季節外れの冷たい雨が降る中ご参加下さいました保護者の皆様に対し、敬意を表すとともに、深く感謝申し上げます。

研修会では、進路指導課から資料の説明を頂戴しました。来年度から受験制度が変わるため、浪人は避けたい年であること、家庭での時間の使い方が重要であることを学びました。続いて年間進路指導計画表による説明を頂戴し、推薦・AO入試の難しさ、面談時の学校側と家庭側との意思疎通が大切なことを学びました。なお、出願校決定時には、自分を客観視し、ベストとワーストを想定す

ることが大切とのことでした。最後に奨学金について説明がありましたが、進路が決まってからではなく、早い時期からの申請が必要とのことでした。このように、具体的な説明を受けると、いよいよ受験が近づいているのだなど身の引き締まる思いでした。

最後に学年概況について説明がありました。その中で一番印象深かったのが「保護者が先に折れないこと。」という言葉でした。精神的に追い込まれていないかどうかの確認は必要であるが、親が安易に妥協しないようにしたいものです。この研修会を通じて、最後まで子供達の可能性を信じ続けることの重要性を学ぶことが出来ました。全員が希望溢れる春を迎えられるよう、先生方には更なるご指導をよろしくお願いいたします。

1・2学年PTA研修会は、年1回(秋)の開催です。今号では、1・2学年の学校行事「進路講演会」を紹介します。

2 学年進路講演会

■講師

岩手大学

- ・人文社会科学部 人間文化課程 准教授 高橋 愛 氏
- ・人文社会科学部 地域政策課程 教授 笹尾俊明氏
- ・教育学部 学校教育科 准教授 青山 慶 氏
- ・理工学部 物理・材料理工学科 教授 平塚貞人氏
- ・理工学部 化学・生命理工学科 准教授 土岐規仁氏
- 岩手県立大学 看護学部 准教授 高橋有里氏

- 令和元年6月4日(火)5・6校時
- 会場 2学年各HR及び特別教室



1 学年進路講演会

■講師

山本善大氏

(ベネッセコーポレーション東北支社 教育支援推進グループリーダー)

■演題 『Classiの活用意義と新入試に備えて』

- 令和元年6月4日(火)5・6校時(保護者30名参加)
- 会場 本校体育館

令和元年度 PTA・教育振興会役員各種委員会

副委員長 鎌田 徳男(1-3 真 緒)	委員長 牛崎 学(2-2 文 也)	副委員長 照井 千秋(3-6 収 崇)	委員長 山口 美香(3-5 幸 強)	副委員長 藤原 祐子(2-5 大 鼓)	委員長 奥山 俊至(2-4 誠 也)	副委員長 加藤 学(1-3 奈々子)	理事 阿部 志郎(2-4 百 花)	理事 阿部 清久(2-5 日向子)	理事 似内 一弘(1-3 樽堯太朗)	理事 齊藤 均(1-3 光 介)	理事 大和 吉智(1-4 朱 莉)	副委員長 藤田 芳香(3-2 脩 也)	副委員長 小田島恵子(2-6 綾 音)	副委員長 関 摂子(1-1 耀 平)	委員長 高桑真樹子(3-1 春 華)	副委員長 瀬川美代子(3-5 祐 生)	副委員長 藤澤 悦子(2-3 俊 介)	副委員長 高橋久美子(2-5 亜 盛)	副委員長 佐藤 良恵(1-5 結)	副委員長 今洲 哲哉(1-6 太 陽)	副委員長 上林美保子(3-6 日向子)	副委員長 山崎 重信(1-6 沙 羅)	副委員長 佐々木咲織(3-3 翔)	副委員長 山口さつき(2-1 ひまり)	副委員長 高橋 真弓(3-4 嶺)	副委員長 照井 洋(2-1 希 望)	副委員長 中村ちか子(1-4 萌 々)	副委員長 鈴木 伸子(3-1 愛 乃)	副委員長 佐藤佳世子(3-2 若 奈)	副委員長 鎌田 睦子(3-3 真 成)	副委員長 西館 智香(3-4 遥 弥)	副委員長 吉川理智子(2-2 加 純)	副委員長 佐々木英子(2-3 結 衣)	副委員長 後藤 久恵(2-4 蛭)	副委員長 八重樫孝俊(2-6 もえこ)	副委員長 佐々木 淳(1-1 柚 菜)	副委員長 三嶋 智美(1-2 里 奈)	副委員長 齋藤美由紀(1-4 若 奈)	副委員長 畑福めぐみ(1-5 柊 真)
---------------------	-------------------	---------------------	--------------------	---------------------	--------------------	--------------------	-------------------	-------------------	--------------------	------------------	-------------------	---------------------	---------------------	--------------------	--------------------	---------------------	---------------------	---------------------	--------------------	---------------------	---------------------	---------------------	--------------------	---------------------	--------------------	--------------------	---------------------	---------------------	---------------------	---------------------	---------------------	---------------------	---------------------	--------------------	---------------------	---------------------	---------------------	---------------------	---------------------

進路研修委員会

PTA研修旅行報告

進路研修委員会 委員長 加藤 学

実施日:6月21日(金)
(視察先)山形大学
参加者 43名

6月21日(金)にPTA研修旅行がありました。視察先は山形大学小白川キャンパス、そしてシベール・ファクトリーパークというラスクを作っている会社でした。

山形大学は、農学部、人文社会科学部、医学部、工学部等がある総合大学ですが、学部によってキャンパスが分かれており、1年時は、山形市の小白川キャンパス、2年から学部ごとに山形市、鶴岡市、米沢市でそれぞれ勉強します。到着して案内された教室で、海外からの留学生2名を含む学生5名が自分たちの日々の生活サイクル、部活等について説明してくれました。大学の授業は、グループワークをするスタイルが多いそうで、図書館の1階もグループワーク室になっていました。東京の高校から入学したという学生は、山形大学の先生の論文の引用数が全国上位に入っていることをテレビで知って興味をもち、志願したとのことでした。医学部には、世界最先端の重粒子線がん治療の施設がまもなくできるそうです。これは、北海道、東北エリアでは初の施設になります。人文社会科学部では、



世界遺産である「ナスカの地上絵」の現地調査も行っていました。どの学部も、自分の学びたいことをとことん学べる、追究できる環境にあるので、目標がはっきりとある人にとって、その期待に十分応えてくれる大学なのではないかなと感じました。

山形県観光物産会館で、いものこ汁の食事をとった後、シベール・ファクトリーパークに行きました。ラスクの製造工程の説明を受け、ガラス越しに見学をしました。このラスクは地域でたいへん評判がよく、工場を大きくし、さらにホールや図書館などの文化的な施設も併設していました。

大学、昼食、工場…と、どれも満足のいく視察研修となりました。計画に携わってくださった皆様、当日参加された皆様、どうもありがとうございました。

母親委員会

リンパマッサージ講座

母親委員会 委員長 藤田 芳香

実施日:7月7日(日)
桜雲会館1階食堂
参加者 22名

リンパ専門サロン「ルシア」の高橋芳子先生を今年もお招きし「リンパマッサージ講座」を行いました。

前半は、リンパについての講話を聞きました。身体の不調はリンパの詰まり、濁り、澱み。気・血・水という3つの要素について。関節を柔らかく、体を冷やさないことなど高橋先生の体験談を交えながら、とても分かりやすく教えていただきました。どのお母さん方も熱心に聞き入っている姿が見られました。

後半は、参加者からモデルさんが選ばれ、高橋先生の施術を見ながらいつでも手軽にできるリン

パマッサージを体験しました。皆さん楽しみにしていた「小顔になれる」リンパマッサージです。高橋先生が一人一人に施術して下さるラッキーな時間もあり、体の悩みや顔以外のリンパマッサージ方法なども教えていただきました。

終始笑いの絶えない、心も顔もすっきりリフレッシュできた、あっという間の二時間でした。



健全育成委員会

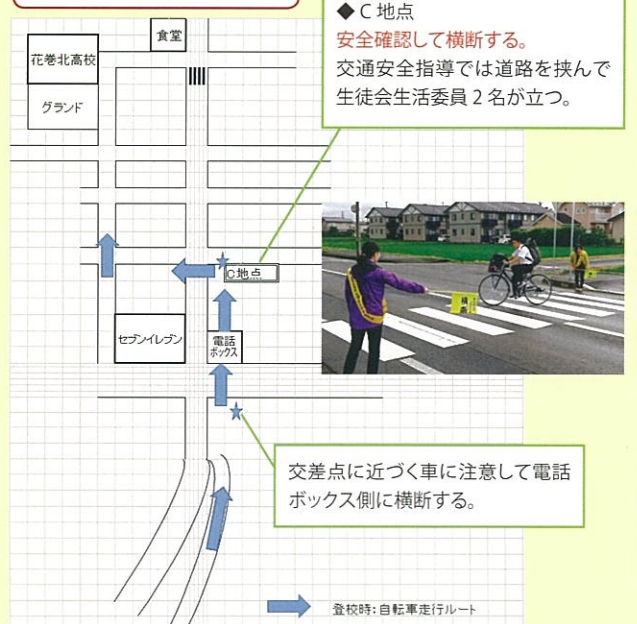
交通安全街頭指導

健全育成委員会 委員長 高橋 真弓

健全育成委員会は、毎年、登校時の「交通安全街頭指導」を行っております。先生方のご協力をいただき、3班に分かれ各地点で指導を行います。

- 日時 第1回 7月1日(月)~5日(金)
第2回 9月30日(月)~10月4日(金)
- 時間 7:20~8:00
- 場所 (A) 四日町・照井内科医院付近
(B) 花巻神社下・Y字路交差点
(C) 本館三丁目・セブンイレブン付近

重点ポイント



INFORMATION 桜雲祭で出店・展示します!

大槌復興支援の海産物販売

花巻北高は震災以来、大槌の復興支援のお手伝いをしてきました。一番の支援は「忘れないこと」。毎年たくさんの方々に大槌の海産物をお買い求め頂いております。昨年大人気だった「わかめスープ」をはじめ、今年も「大槌の海産物販売」を行います。皆様、ぜひお立ち寄り下さい。

「花高生へのメッセージ」展示

勉強や部活など様々なところで頑張っている花高生。母親委員会では、今年度は新入生の保護者から寄せられた、応援メッセージを展示します。1年生のお父さん、お母さん、おじいちゃん、おばあちゃん…温かい応援メッセージをお待ちしています!

▶メッセージカード締切 8月22日(木)

校長挨拶

花高プレラボへ

校長 菅野慎一

保護者の皆様には、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼を申しあげます。早いもので5月に令和と改元し早3ヶ月が過ぎようとしています。令和という言葉もだんだんと耳になじんできました。花高で学ぶ令和最初の生徒たちも概ね落ち着いた学校生活を送っています。各ご家庭ではどうでしょうか。

さて、「他人の心の動きは、自分の体験に照らしてしか理解できない」。これは、ドイツの哲学者シュプランガー（1882～1963）の言葉です。自分で実際に体験したことでないと自然の豊かさや人の心の様子は理解しにくいと述べています。

私たちは、実際に森林の中を歩くと草木の香りを感じ、自然のすばらしさを知り、人を感じる体験がはじめて悲しさや嬉しい気持ちが変わります。文章や言葉で自然や人間の尊さを問われてもなかなか実感しにくいものです。

そして、人は自分で地道に積み重ねて体験したことは真にわかるものです。たとえば、考査の勉強で、ノートや参考書にうまくまとめてあるものをつけ焼き刃で覚えても、考査が終わるとすぐに忘れてしまいます。ところが、自分でよく考え、工夫してまとめた内容は不思議とよく覚えていたり、他の場所で役にたったりすることがあります。

これは、自分で苦労して地道に繰り返した「体験」が人間の真の学力や対応力・判断力として根つき、応用力に繋がっているからです。ある動物園の園長さんが飼育のた

めに栄養やビタミンが豊富な簡単に食べられるスペシャルフードを開発したところ、動物たちは、食欲が落ちるだけでなく、食べる気持ちがなくなっていくといわれています。どのような動物も、食べ物は皮をむいたり、噛んだり、いろいろと試行錯誤をしながら、たくさんの「体験」を通して、食べる喜びや食を楽しんでいることに気づくのだそうです。人間も同じです。さまざまな学びを苦労し、工夫し、自分で納得して楽しんでいく「体験」があつてはじめて、自分の多様な能力となつていきます。

令和4年度から新高等学校学習指導要領が年次進行で実施されます。それに伴い令和元年度から移行期間として、「総合的な探求の時間」が設けられていますが、花高はずでに5年前より『総学バトル』として、探求学習を実践してきました。移行期間に従って、『花高生の自由な研究 花高プレラボ』と装いも新たにスタートしています。一部はPTA総会でも発表していますが、今後花高祭でも公開予定です。是非保護者の皆さんにもご覧いただきたいと思えます。生徒のいきいきとした様子を見ることができると思っています。

高校時代が、人生の中でも特に輝いており、「アツ」という間に終わってしまふと振り返る人が多いのは、たくさんの価値のある「体験」をするからだと言われています。ですから、すべて人生の思い出として未長く残る貴重な体験を、良き仲間と良き教師が集う花高で積み重ねてほしいと思えます。

今後とも保護者の皆さま方の協力をいただきながら、生徒の健全育成に努めてまいりたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

3 学年目標 真剣勝負

3 学年長 切田 壮

保 護者の皆様には日頃より多大なご支援をいただいております。ことに深く御礼申し上げます。また、学年PTAには多くの保護者の方々ご参加されました。保護者の皆様の熱意を感じ学年の教員団は全員の進路目標達成のため一層頑張つて指導したいと決意いたしました。

さて、現3年生の現状を見ますと落ちていて授業に取り組んでおりませんし、意欲的に課外授業に参加していません。その一方で学習時間に関しては十分な時間を確保できない生徒もいるように思われます。部活動を引退した生徒は十分な学習時間を確保し、学習量でも全国レベルの競争ができるようにしたいと考えております。ほとんどの生徒が進学を希望しておりますので、全国レベルで競争に勝てる生徒を育てたいと考えております。一方で学習だけでは良いわけではありませ

ん。服装や挨拶など人として当たり前の行動ができるように生徒には求めております。人としての成長なしに学力だけ向上することはないのでと考えています。卒業する日まで学習指導と生活指導は切り離すことなく続けていきたいと思えます。

3 年生には、当然のことですが今後さまざまなストレスが予想されます。成績のこと、受験校決定のこと、親との意見の相違など。どんなことでもかまいませんので担任や学年の先生にご相談ください。きめ細かく対応させていただきます。3 年生全員の進路が決定するまで学年団全員で頑張つてまいります。今後ともよろしく申し上げます。

2 学年目標 何にでも挑戦する2学年

2 学年長 及川智春

保 護者の皆様には日頃より惜しみないご協力をいただき、教職員一同感謝に堪えません。4 月末のPTA総会、および学級懇談会には多くの参加をいただき、大学入試改革やそれに向けた本校の取り組みについて、様々なご質問、ご意見を頂戴しました。保護者の皆様のお子様を思うお気持ち

が伝わる、大変内容の濃いものになりました。皆様のご期待に応えるべく、我々も日々生徒とともに努力を重ねていきたいと思えます。

文理選択を経て編成された新クラスも順調に滑り出します。部活動でも2 年生が中心の態勢がスタートしました。学校の中核を担う中堅学年として、大いに自覚を新たにしていくところだと思えます。学校生活の充実、生徒諸君の自己実現に欠かせない要素です。12 月には修学旅行もあります。従来も指導して参りました「挨拶」「清掃」「相手を感じるマナー」などとともに、「二人の人間としての成長を目指して指導して参りたいと思えます。」

大学入試改革の根本理念は「数字に表れる学力だけではなく、受験生の人間力を評価する」ものだと理解しております。生徒諸君の「留学やボランティア、各種校外行事等に積極的に参加したい」という姿勢は、昨年度以上に強くなつています。その意欲を生かし、視野を広げ、進路希望の実現に近づけるよう、今年度は十分に経験を積む一年にして参りたいと思えます。保護者の皆様の一層のご協力をお願いします。

1 学年目標 高校生としての成長

1 学年長 齊藤 奨

高 校入学から三月月あまりが過ぎました。日々の授業や部活動、応援歌練習や体育大会等の学校行事を通して高校生らしい顔つきになってきたと思えます。

先日行われた体育大会では、クラスごとにT シャツを製作して団結力を高め、競技や応援に全精力で臨む姿が見られました。また、女子の棒倒しや男子のエキサイティングボールは、六色の組団として学年の垣根を越えて勝利を目指しました。このような行事を通してクラスがさらにまとまってきたように感じられます。

一年生は、現在落ち着いた学校生活が実践できています。一日の始まりとして朝のSHR前に十分間の朝読書を行っており、各クラスとも静かに集中して取り組んでいます。様々な書籍に触れて、知識の充実を図るとともに、思考力の幅を広げていきたいと思えます。

一年生の学年集会では、「挨拶や制服の着こなしの大切さ、社会的な規則を守ることの重要性」を念頭に主体的な生活をして欲しいという話をしました。受け身の姿勢ではなく、自分のすべきこと、自分が挑戦したいことを自問自答し、精選し、行動する。そのような力を養いたいと思えます。まもなく夏休みになります。学習と部活動の両立、大学等のオープンキャンパス参加を通じた進路選択など日々の計画を綿密に行い、充実した生活を送ることができるよう取り組んで欲しいと思えます。

春の花高は見事な桜が見られます。一人ひとりが自分色の花を咲かせられるように、しっかりと根をはる一年になるようサポートしていきたいと思えます。今後ともよろしくお願い致します。

職員紹介

1. 教科
2. 部顧問
3. 2019年に
(a) やり遂げたい事
(b) 始めたい事



1組担任 谷上 大治

1. 国語
2. テニス
3. (a) 今年こそ…ダイエットを

3学年



副校長 阿部 雄至

3. (a) 来年度の高知総文に出場させたい



校長 菅野 慎一

3. (a) ガスで御飯の最高の炊き方を極める



4組担任 濱田 隼也

1. 数学
2. 放送
3. (a) 読みかけの本を読破すること



3組副担任 田上 洋一

1. 英語
2. 軽音楽
3. (b) 終活



3組担任 山根 智暁

1. 数学
2. 卓球
3. (a) ダイエット



2組副担任 小菅 直人

1. 保健体育
2. 剣道
3. (a) 剣道部と共に全国大会の切符を勝ちとる



2組担任 岩間 裕

1. 地歴・公民
2. バレーボール
3. (b) 本の整理



1組副担任 小池 光浩

1. 地歴・公民
2. アーチERY
3. (a) ダイエット



3学年付 小倉 和男

1. 数学
2. 美術部
3. (a) 毎朝のラジオ体操



6組副担任 早川 真

1. 英語
2. 剣道
3. (a) トライアスロン東北サーキットTOP10入り



6組担任 八尾 晃一

1. 理科
2. ソフトテニス
3. (a) 月1冊の読書



5組副担任 切田 壮

1. 英語
2. 写真
3. (b) 貯金



5組担任 阿部 玄太

1. 理科
2. 陸上競技
3. (a) 日焼けして色黒になること



4組副担任 村上 治昭

1. 国語
2. テニス
3. (a) 現在読みかけの本が数冊あるので読み切る



2組担任 笠原 雅史

1. 地歴・公民
2. 硬式野球
3. (a) 購入済み書籍の読了



1組副担任 松岡 久美子

1. 音楽
2. 合唱
3. (a) 合唱部に1年生の新入部員を迎えたい



1組担任 山川 治

1. 数学
2. バドミントン
3. (b) 料理

2学年



3学年付 高橋 雅恵

1. 養護教諭
2. 茶道
3. (a) 自宅にある不要物の撤去もしくはメルカリへの出品



3学年付 瀬川 ひとみ

1. 国語
2. 合唱
3. (b) 音楽鑑賞



5組担任 菊池 選

1. 数学
2. サッカー
3. (a) 凡事徹底



4組副担任 及川 智春

1. 国語
2. 弓道
3. (b) インナーマッスルの鍛錬



4組担任 菊池 敏文

1. 理科
2. アーチERY
3. (b) 英語の勉強 (今年こそ!)



3組副担任 細川 幸希

1. 保健体育
2. 硬式野球
3. (a) 納得の夏・秋で大会を終える



3組担任 柏山 真哉

1. 英語
2. ソフトテニスソフトボール
3. (b) 禁煙



2組副担任 遠藤 右

1. 英語
2. バasketボール
3. (a) 整理整頓



2学年付 菊池 由美子

1. 国語
2. 文芸
3. (a) 文芸部新入部員確保



2学年付 石川 康

1. 地歴・公民
2. 柔道
3. (b) 断捨離



2学年付 小向 司

1. 英語
2. 吹奏楽
3. (a) 英語の音声に関する知識の整理と実践



6組副担任 及川 実保子

1. 数学
2. バレーボール
3. (b) ヨガ, 天体観測



6組担任 川村 吉司

1. 保健体育
2. 陸上競技
3. (a) 100m



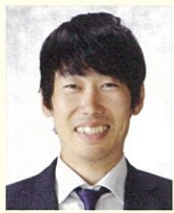
5組副担任 堤友 理江

1. 理科
2. バドミントン
3. (b) 運動



2組担任 千葉忍

- 1. 地歴・公民
- 2. バスケットボール
- 3. (b) 週3日の朝のランニング



1組副担任 小原尚

- 1. 国語
- 2. 硬式野球
- 3. (b) 料理(レパートリーを増やす)、旅行、運動



1組担任 松川任孝

- 1. 数学
- 2. 水泳
- 3. (b) 英語力強化(3年目)

1学年



5組担任 大懸慈人

- 1. 理科
- 2. 柔道科学
- 3. (a) より良い授業とメタボ解消



4組副担任 小田島智子

- 1. 英語
- 2. 英語
- 3. (b) 体力作り



4組担任 小田諭

- 1. 数学
- 2. 弓道写真
- 3. (b) 新たな趣味を見つけたい



3組副担任 齊藤賢

- 1. 英語
- 2. ハンドボール
- 3. (b) 筋トレ



3組担任 佐々木一子

- 1. 国語
- 2. 囲碁将棋
- 3. (b) 金文を読む



2組副担任 沼井薫

- 1. 理科
- 2. 卓球科学
- 3. (b) 古生物の化石レプリカ作り



1学年付 平野美知子

- 1. 理科
- 2. 吹奏楽
- 3. (a) 昨年度までやっていた通信教育はやり遂げることができたが、今度は放送大学の単位を修得したい



1学年付 鎌田真澄

- 1. 国語
- 2. 硬式野球
- 3. (b) 日記をつけること



1学年付 佐藤典夫

- 1. 体育
- 2. 柔道
- 3. (a) 職場復帰東北大会出場



6組副担任 佐々木一昭

- 1. 地歴・公民
- 2. 吹奏楽
- 3. (a) 自宅の机に積み上がった本を読みきる



6組担任 齊藤崇

- 1. 保健体育
- 2. ハンドボール
- 3. (a) 県大会優勝



5組副担任 阿部靖恵

- 1. 家庭
- 2. サッカー
- 3. (b) 断捨離



高橋圭子

- 1. 美術
- 3. (b) 美術の授業の作品をきっかけにした桜雲祭バザーでの販売



松戸靖

- 1. 書道
- 3. (a) 任務の遂行



1学年付 スティーブ・クロフト

- 1. 英語
- 2. 英語
- 3. (a) Adoption certification Marathon JLPT N2



事務職員 鎌田郁子

- 3. (a) 一年笑って過ごすこと



主事 田月優衣

- 3. (b) お弁当作り



主事 中村忍

- 3. (a) 特にありません



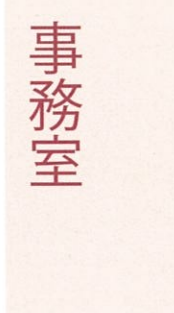
主査 山口美香

- 3. (b) 習い事をはじめたいです 資格がほしいです



事務長 中野徳参

- (a) 今年買い込んだ本を読み終えること



学校技術員 川村篤

- 3. (b) 若者から元気をもらう



学校技術員 高橋健一

- 3. (b) アシタ葉を作付けし、10月に収穫、おひたしにして食べる



学校技術員 佐藤新

- 3. (a) 一日一日を大切に生きること



校務補助員 似内亜紀子

- 3. (a) 愛犬を、忠犬にしつける

令和最初の体育大会 3年4組総合優勝!

令和になって最初の体育大会が開催されました。3日間の熱戦の結果、3年4組の総合優勝で幕を閉じました。大会を盛り上げる大切なことの一つに「クラスTシャツコンテスト」があります。今回は各クラスの工夫をこらしたTシャツを紹介します。

クラスメンバーの団結を図ることを目的とした、ユニフォームとしてクラスTシャツを作製

- 各クラスのオリジナルTシャツであり、キャラクターなどの模倣は極力避けることを原則とする。
- 桜雲祭での継続使用が原則である。サッカーレプリカTシャツは著作権の関係から、25年度から禁止

1学年



2学年

3学年



背面

各クラスのデザインに感謝。また来年を楽しんでいます。

CLOSE UP 花高

「部活動」

弓道部



2年 鈴木 健太

私は県高総体で優勝しました。これまで大きな大会で結果を残したことがなかったのでとても嬉しいです。また、コーチに恩返しできたことが何より嬉しいです。団地で勝利できなかった悔しさはありますが、それを糧にして日々精進し、インターハイでも優勝したいと思います。



2年 小野 心義

私は県高総体では3位で、インターハイ出場権は逃しました。しかし、その悔しさを糧に練習し、東北選手権で第2位となることができました。次の大会ではぜひ全国に行きたいです。

部名	硬式野球	陸上競技	サッカー	ソフトテニス	バレーボール	バドミントン	バスケットボール	卓球	ハンドボール	柔道	剣道	弓道	水泳	テニス	アーチェリー	ソフトボール	運動部計	吹奏楽	合唱	美術	軽音楽	文芸	写真	科学	英語	囲碁・将棋	茶道	放送	文化部計	無所属	合計
男	36	22	28	25	18	15	28	14	17	5	12	25	4	17	16	0	282	5	0	1	10	1	2	8	0	7	0	6	40	6	328
女	2	23	4	15	20	18	18	9	12	3	8	35	4	16	12	0	199	47	7	4	30	4	15	4	36	0	19	9	175	2	376
計	38	45	32	40	38	33	46	23	29	8	20	60	8	33	28	0	481	52	7	5	40	5	17	12	36	7	19	15	215	8	704